

# エポオールスマイル 遮熱白 新

1. 一般名 弱溶剤形二液遮熱プライマー
2. 規格表示等
- 2-1. 規格表示 —
- 2-2. ホルムアルデヒド放散等級分類記号 —
3. 特長
- 1) 無公害特殊防錆顔料の効果により、非常に優れた耐食性を発揮する。
  - 2) 素地調整がISO-St3(SSPC-SP3)でも優れた浸透性・付着性・防錆性を発揮する。
  - 3) 各種旧塗膜への塗重ね適合性に優れ、塗替用にも適している。

## 4. 塗料性状<sup>※1</sup>

項目		内容		
容姿		2液性		
荷姿		18kgセット(主剤16.2kg・硬化剤1.8kg)		
色相		白		
光沢		つや消し		
密度 (23℃)	塗料	1.36±0.05		
	揮発分	0.82		
粘度(23℃)		65~80KU		
加熱残分		72%		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	3時間	1時間	40分
	半硬化	18時間	6時間	4時間
標準膜厚		50 μm/回		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界(下限~上限)		SDS参照		

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。  
 ※2エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

## 6. 施工上の注意

- 1) 被塗面の油、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 2) 十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 3) 希釈には必ず指定された希釈剤を使用する。
- 4) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使用すること。
- 5) 規定範囲内で塗り替えを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスで拭いて調整してから塗装すること。
- 6) 塗装終了後の使用機器は直ちに塗料用シンナー又はラッカーシンナー等で十分に洗浄する。硬化反応が進行した塗料は塗料用シンナーでは洗浄が困難な場合があるので、その場合はラッカーシンナー等を洗浄に使用すること。
- 7) 本塗料は屋根用塗料ですが、内装など屋根以外の旧塗膜がある面へ塗装する場合には、旧塗膜を十分に研磨、清掃を行ったうえで塗装を行ってください。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

## 5. 塗装基準

項目		内容		
下地処理		素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。		
調合法		主剤90部：硬化剤10部(重量比)		
熟成時間		—		
可使時間		5℃: 10h	20℃: 5h	30℃: 3h
塗装方法		刷毛、ローラー、スプレー		
希釈剤		塗料用シンナー		
塗装方法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス <sup>※2</sup>	
	希釈率	0~10%	0~10%	
	標準使用量	0.17kg/m <sup>2</sup> /回	0.22kg/m <sup>2</sup> /回	
	標準膜厚	50 μm/回	50 μm/回	
	ウエット管理膜厚	100 μm/回	100 μm/回	
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	48時間	16時間	12時間
	最大	14日	14日	10日

注) 標準使用量は実測値に基づき算出しています。  
 また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

## 7. 関連法規則

危険物表示	主剤：指定可燃物、硬化剤：第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤：第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

## 8. 使用上の注意[警告]

1. 引火性の液体である。
2. 有機溶剤中毒の恐れがある。
3. 健康に有害な物質を含有している。